

令和8（2026）年度当初予算の課長内示について

1 財政課長内示の状況

本日、各部局に対して令和8（2026）年度当初予算に係る財政課長内示を行った。

（1）内示額

歳出総額 6,808億 71百万円（対前年度 +1.2%）

実質一般歳出※ 4,732億 23百万円（対前年度 ▲0.0%） ※歳出総額から公債償還費と地方消費税関係経費を除いたものである。

（2）内示の考え方

- ① 今回の財政課長内示は、給与関係経費、公債償還費、税交付金等の義務的経費、通常的行政活動経費（経常的経費）等、政策的判断を要しない経費を中心に内示するものである。
- ② 次期プランへの対応事業、公共事業等については、今後、知事査定を通じて政策形成を図っていく。

2 今後の日程（予定）

（1）財政課長内示に対する各部局の復活要求 1月20日（火）

（2）知事査定 1月26日（月）～2月3日（火）

（3）予算案発表 2月6日（金）